

「文部科学大臣賞」7名に授与！

# 第36回 全国硬筆コンクール

応募対象者 幼児～一般

(学年日本一をめざす硬筆大会)

75才以上  
優遇

作品×切日

2020年

9月15日

必着

表彰式

11月8日

東京都美術館

主催  
後援

(申請中)

一般社団法人

全国書写書道教育振興会

文部科学省・全国連合小学校長会

全日本中学校長会・全国高等学校長協会

一般社団法人

日本パソコン能力検定委員会・NPO法人日本童謡の会

福島県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県

静岡県・愛知県・大阪府・兵庫県・福岡県・熊本県・東京都教育委員会

協賛

日本書写書道検定委員会

# 第36回全国硬筆コンクール 実施要項

当法人では、文部科学省の学習指導要領に基づいた書写教育の普及に寄与することを目的とし、年間5つの全国コンクールおよび展覧会を開催致しております。

中でもこの「全国硬筆コンクール」は、日頃書く文章や俳句、又は詩などを課題として扱い、日常の硬筆力を磨いていただける良い機会です。

実施要項の内容をご覧ください多くのご出品をいただけますよう、お待ちしております。

1. 行事名 第36回全国硬筆コンクール
2. 目的 「文字を正しく整えて読みやすく丁寧に書く」ことを大切にする心情を育て、日本の文字文化の振興発展に寄与すること
3. 主催 一般社団法人 全国書写書道教育振興会
4. 後援 文部科学省・全国連合小学校長会・全日本中学校長会・全国高等学校長協会  
(一社)日本パソコン能力検定委員会・NPO法人日本童謡の会・福島県・茨城県・栃木県  
群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・静岡県・愛知県・大阪府・兵庫県・福岡県・熊本県  
東京都教育委員会
5. 協賛 日本書写書道検定委員会
6. 出品締切 2020年9月15日(火) 必着
7. 出品資格 幼児・小学生・中学生・高校生・学生(専門学校・短期大学・大学・大学院)・一般
8. 出品料 (税込み) 団体：幼児～高校生 1点 550円  
学生・一般 1点 1,100円  
個人：一律 1点 2,200円
9. 出品規定 ※規定・自由の部門分けは、今年度より廃止いたします。

参考課題	参考課題の語句、またはこれに準ずる文字数の語句
出品点数	制限なし ※ただし出品点数に関係なく賞の授与は一人に一つ
用紙種別	規定用紙を使用
筆記用具	○幼児・小学生：鉛筆(B・2B・3B程度) ○中学生以上：鉛筆以外の硬筆用具 ※消せるボールペンは使用しないこと
作品記名	作品左側に必ず学年・氏名を記入する ○学年記入例：よう(幼児)・小一・中一・高一・専一・大一・院一・一般など ○幼児は名前のみでも可
書体	○幼児・小学生：楷書 ○中学生：楷書または行書 ○高校生以上：楷書・行書・草書
書字方向	縦書き
シニア優遇	75歳以上の出品者に審査の優遇あり ※出品票枠内に年齢の記入がある場合のみ対象
その他	出品方法の不備及び書類の記入不備は審査対象外

## 10. 参考課題

学年	課題	学年	課題
年中以下	かみ	年長	おりがみ
小一	おりがみでつるをおりました。	小二	みんなで楽しく、おり紙をおった。
小三	美しいおり紙を使って、キキョウの花をおりました。		
小四	紙を折ったりたたんだりして、いろいろな作品を仕上げました。		
小五	配色のよい和紙を二枚はり合わせて折ると、おもしろい作品をつくることができました。		
小六	上品な和紙を折ってできた作品を、どうかざるか工夫することはとても楽しいことです。		
中学	金剛の 露ひとつぶや 石の上 -川端茅舎- 白鳥は かなしからずや空の青 海のをに染まずただよふ -若山牧水-		
高校	山のあなたの空遠く「幸」住むと人のいふ。ああ、われひとと尋めゆきて、涙さしぐみかへりきぬ。 山のあなたになほ遠く「幸」住むと人のいふ。 -カール・ブッセ-		
大学・一般	「ミラボー橋」ミラボー橋の下 セーヌが流れ 二人の恋が なぜこうも思い出されるのか 喜びはいつも苦労のあとに来たものだ 夜よ来い 時鐘よ打て 日々は去り行き私は残る		

**11. 参考課題  
規定用紙**

以下の3通りにてご用意ください。

- ① 事務局より購入 ② 本会ホームページよりダウンロードしプリントアウト ③ コピー  
※幼稚園・保育園・学校より注文される場合は、1名につき、手本1枚用紙2枚を無料でお送りいたします。

**12. 出品方法**

団体出品と個人出品があります。  
原則、団体出品は5点以上出品する学校・幼稚園・保育園・塾等を対象といたします。

1. 出品票に必要事項を記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>●個人出品の場合 団体番号・作品番号・クラスの記入は不要</li> <li>●団体出品の場合 事前審査をする場合は作品を成績順(よい順)にならべ作品番号を記入。 事前審査をしない場合は作品を学年順(小さい順)にならべ作品番号は記入しない</li> </ul>
2. 出品する全作品の左下に「のり」で出品票貼付	<p>※1人が2点以上出品する場合：出品者ごとに作品をまとめて出品票部分をクリップ等でとめる</p> <p>※団体出品で事前審査済の場合：作品番号欄に「1-1」「1-2」の要領で記入</p>
3. 出品申込書に必要事項を記入	記入もれのある場合は審査対象外とする
4. 出品料を振り込む	<p>受領証または明細書のコピーを出品申込書に貼る</p> <p>※口座間送金の場合は送金日を記入。</p> <p>※振替用紙がない場合には、郵便局備え付けの振替用紙を使用のこと</p>
5. 作品と出品申込書を送付	<p>※配達記録が残る方法で送付</p> <p>※締切日以降の作品は受付対象外</p>

※団体出品：出品票の作成や出品手続きをホームページ上でおこなえるように現在準備中です。  
※個人出品：「個人出品セット」を事務局より取り寄せまたは必要書類をプリントアウトして出品ください。  
出品に必要な書類はすべてダウンロードが可能です。

- 申込期限を過ぎた作品は一切受理できませんのでご注意ください。
- 受付期日に関するお問い合わせにはお答えできかねます。書留、レターパックなど記録が残る方法でお送りください。
- 一度入金された出品料はご返金いたしませんのでご了承ください。

送付先 〒198-0036 東京都青梅市河辺町10-14-12  
一般社団法人 全国書写書道教育振興会(全書会) 宛  
※送付の際、封筒などの表に「第36回 全国硬筆コンクール作品在中」と明記してください。

お振込先 【郵便振込口座】 東京 00120-9-585989 一般社団法人 全書会  
【銀行よりお振込みの場合】 ゆうちょ銀行 当座  
支店：〇一九店(ぜろいちきゅうてん)  
口座番号：585989

お問い合わせ 一般社団法人 全国書写書道教育振興会(全書会)  
TEL:0428-24-1139 FAX:0428-24-1162  
HP: <https://zenshokai.or.jp/> E-mail: [info@zenshokai.or.jp](mailto:info@zenshokai.or.jp)

**13. 審査**

文部科学省の学習指導要領に基づき、本コンクールの目的にそって手書き文字を主体とした審査を行う

審査段階	審査実施者	審査内容
事前審査	団体責任者・指導者	作品を成績の良い順に並べて提出する。 ※事前審査の成績順位が審査会において尊重されます。事前審査は任意です。
二次審査	大会審査委員	誤字・脱字・規定違反などをチェックし、事前審査を参考に上位賞候補を選ぶ。
中央審査	中央審査委員	上位賞の再審査。学年別に審査し、特別賞を決定する。

**14. 結果発表**

2020年10月中旬

**15. 褒賞**

出品者全員に賞状または賞状と賞品を授与いたします。

- 特別賞：文部科学大臣賞・特別名誉大賞・学年優勝杯・一般優勝杯・日本硬筆特別大賞・全書会会長賞・茨城県知事賞・栃木県知事賞・群馬県知事賞・埼玉県知事賞・東京都知事賞・神奈川県知事賞・愛知県知事賞・大阪府知事賞・兵庫県知事賞・全国高等学校長協会会長賞・全日本中学校長会会長賞・全国連合小学校長会会長賞・東京都教育委員会賞・日本硬筆大賞・全書会大賞・日本硬筆準大賞・審査委員会賞・全書会賞・特別教育奨励賞  
本賞：優秀特選・特選・金賞・銀賞・銅賞

16. 賞品・賞状の発送 2020年11月中旬より順次発送いたします。

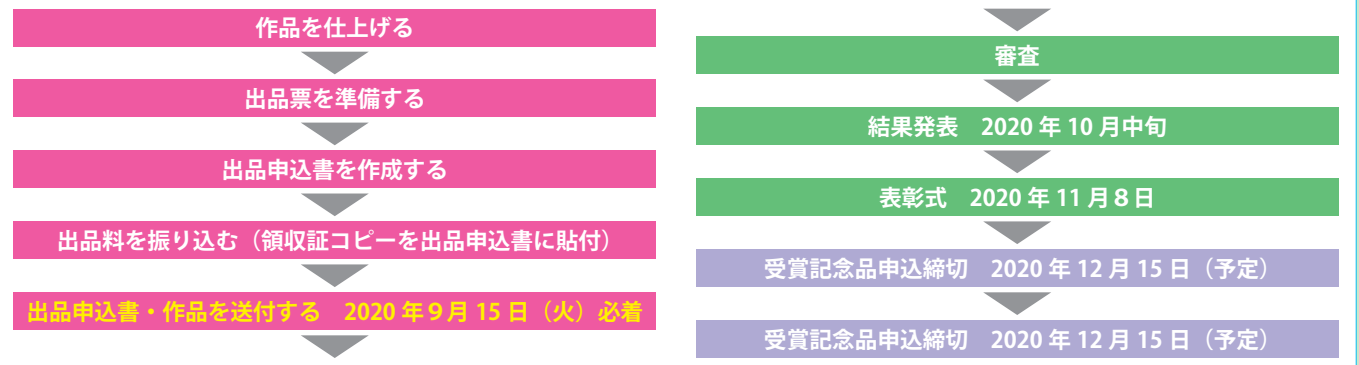
17. 展覧会 2020年11月1日～8日（東京都美術館ギャラリーB）  
ネットは10月24日公開 ※今年度よりネット展は、特別賞入賞作品を掲載いたします。

18. 表彰式 2020年11月8日（日）（東京都美術館講堂）

19. その他
- 作品はすべて未発表のものに限ります。
  - 出品締切を過ぎた場合や出品規定に違反した作品は審査の対象といたしません。
  - 出品作品は努めて保護いたしますが、不慮の事故による損傷にはその責任を負いません。
  - 出品された作品の著作権は主催者側に帰属し、作品返却はいたしません。ただし、ご希望の方には、有料で受賞記念品としてご返却いたします。
  - 本コンクールでは奨励のため、成績優秀者の作品・氏名などを大会HPおよび受賞者名簿に発表します。（掲載拒否を除く）
- ※個人情報保護ポリシーについては大会のHPをご覧ください。
- 海外から出品された場合、「賞品・賞状」をお送りする際の荷造送料は、実費の半額で負担いただきますのでご了承ください。
  - 特別賞上位賞入賞者は、表彰式当日に席書披露することを条件とします。

20. 審査基準について
- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 誤字脱字がないか</li> <li>2. 筆順正しく丁寧に書かれているか</li> <li>3. 文字の中心が揃っているか</li> <li>4. とめ・はね・はらいに留意し、基本点画（縦画・横画・点・折れ・払い・はね・まがり・そりの書き方等）に注意して正しく書かれているか</li> <li>5. 点画の接し方、交わり方、方向などの習熟度</li> <li>6. 部首の書き方と文字の組み合わせ方の習熟度</li> <li>7. 文字の形、大きさ、中心の取り方、配列、漢字と仮名及び作品全体のバランスなどの習熟度（余白は重要なポイント）</li> <li>8. 硬筆用具の特性の生かし方</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>9. 作品の取り扱い方（汚れ・破れ・作品の折れなど）</li> <li>10. 学年に相応しい課題・書体であるか（小学生が行書作品を書くなどは不可）</li> <li>11. 学年・氏名がしっかり書けているか</li> <li>12. 手本等を写して書いていないか</li> <li>13. 出品規定に沿った作品であるか</li> </ol> <p>主に高校生以上を対象</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>14. 筆記用具の特性の生かし方</li> <li>15. 本文と自筆署名とのバランス及び余白</li> <li>16. 作品全体の構成</li> </ol> |
|---|---|

### 応募～結果発表までのながれ



### 中央審査委員・運営委員

(敬称略)

中央審査委員長 柳下 昭夫 (一社)全国書写書道教育振興会会長 全国連合小学校長会顧問	中央審査委員 加藤 泰弘 東京学芸大学教授 元文部科学省初等中等教育局教科調査官 日本武道館勝浦研修センター講師
中央審査副委員長 吉田 享子 (一社)全国書写書道教育振興会副会長 日本書写書道検定委員会会長	加藤 倭子 金子 良恵 北川 茂治 西城 研 永島 國雄 長野 秀章
中央審査顧問 加藤 達成 (一社)全国書写書道教育振興会学術顧問 毎日書道会書教育顧問	氷田 光子 松村 定男 中里 久乃 市川 晃
渡辺富美雄 (一社)全国書写書道教育振興会顧問 元文部省初中局主任視学官 元東京家政学院大学教授	事務局 吉田 真 (一社)全国書写書道教育振興会代表理事 久田 昭 (一社)全国書写書道教育振興会理事
吉田 宏 創設者・(一社)全国書写書道教育振興会顧問 日本書写書道検定委員会名誉会長	古賀 知子 書写書道教育研究会副所長 齋藤 由絵 (一社)全国書写書道教育振興会事務局
中央審査委員 浅井 幸夫 元東京都中学校書写研究会会長 江崎 美里 元文部科学省検定小・中学校教科書筆者 小野 博 元東京都青梅市立新町小学校教諭 小野千香子 元東京都小学校国語科書写研究員 加藤 達 女子美術大学講師	